

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)

【公開番号】特開 2003-188823 (P2003-188823A)
 【公開日】平成 15 年 7 月 4 日 (2003.7.4)
 【出願番号】特願 2002-293604 (P2002-293604)
 【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 B 10/02

H 0 4 B 10/18

// H 0 4 B 3/06

【F I】

H 0 4 B 9/00 M

H 0 4 B 3/06 C

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 9 月 6 日 (2005.9.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

光信号によって表される情報信号の時間領域の等化を実施するための方法であって、
 光信号を受信するステップと、
 前記光信号を光学的にビームに分割するステップと、
 前記ビームの少なくとも 1 つを光学的に遅延させるステップと、
 複数の前記ビームを検出して、それぞれの電気信号成分を生成するステップと、
 複数の前記電気信号成分を組み合わせて、前記情報信号を表す電気出力信号を生成する
 ステップ
 を含む、方法。

【請求項 2】

前記ビームの少なくとも 1 つを光学的にスケーリングするステップをさらに含む、請求
 項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記複数のビームを検出するステップにおいて、検出されたビームの少なくとも 1 つが
 、(a) 前記遅延と (b) 前記スケーリングの少なくとも一方を施されていないことから
 なる、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記電気信号成分の少なくとも 1 つを電氣的にスケーリングするステップをさらに含む
 、請求項 1 ～ 3 のいずれかに記載の方法。

【請求項 5】

光信号によって表される情報信号の時間領域の等化を実施するためのシステムであって
 、
 光信号を光学的にビームに分割するよう構成されたビーム・スプリッタ (502、70
 2、1002、1102、1202) と、
 前記ビーム・スプリッタと光学的に連絡しており、少なくとも 1 つのビームを受け取っ
 て、該少なくとも 1 つビームを光学的に遅延させるように構成された遅延コンポーネント
 (504、704、800、1004、1104) と、

前記少なくとも１つのビームを受け取るように配置されて、該少なくとも１つのビームに対応するそれぞれの電気信号成分を生成するように構成された光検出器アレイ（５１６、７１６、１０１６、１１３０）と、

前記電気信号成分を受信するように配置されて、前記情報信号を表す電気出力信号を生成するように構成された増幅器（５１８、７２６、１０２４、１１４０、１２２０）を備える、システム。

【請求項６】

前記遅延コンポーネント及び前記光検出器アレイと光学的に連絡する減衰器（５０６）であって、少なくとも１つの前記ビームをスケーリングし、スケーリング後に、前記光検出器アレイに前記少なくとも１つのビームを供給するように構成された減衰器をさらに備える、請求項５に記載のシステム。

【請求項７】

前記光検出器アレイと前記増幅器に電氣的に連絡する減衰器であって、少なくとも１つの前記電気信号成分をスケーリングし、スケーリング後に、前記増幅器に前記少なくとも１つの電気信号成分を供給するように構成された減衰器をさらに備える、請求項５に記載のシステム。